

木更津工業高等専門学校		開講年度	令和04年度 (2022年度)		授業科目	論文作成技法		
科目基礎情報								
科目番号	0137			科目区分	専門 / 選択			
授業形態	講義			単位の種別と単位数	履修単位: 1			
開設学科	機械工学科			対象学年	5			
開設期	後期			週時間数	2			
教科書/教材	木下是雄著『理科系の作文技術』, 中央公論新社, 1981年, 700円 (+税)							
担当教員	小田 功							
到達目標								
1. 構成表を用いて理路整然とした小論文が書ける 2. 逆茂木型の文章を排除し, 読みやすい文章が書ける 3. 事実と意見を書き分けられる 4. 短文化することで, まぎれのない文章が書ける 5. 格の正しい文章が書ける								
ルーブリック								
	理想的な到達レベルの目安			標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
評価項目1	理路整然とした説得力のある文章が書ける			理路整然とした文章が書ける		理路整然とした文章が書けない		
評価項目2	まぎれのない簡潔な文章が書ける			まぎれのない文章が書ける		まぎれのない文章が書けない		
評価項目3	格の正しい分かりやすい文が書ける			格の正しい文が書ける		格の正しい文が書けない		
学科の到達目標項目との関係								
準学士課程 3(1)								
教育方法等								
概要	1. 理科系の仕事の文書を書く技術を学ぶ 2. 実際に文章を書くトレーニングをする							
授業の進め方・方法	1. 授業は講義形式でおこなうが, 講義内容を確認するための課題も課す 2. 成績は授業で課す課題の平均点で評価する							
注意点	1. 授業に欠席した場合も, 課題は提出すること 2. 実験レポートなどの文章を書く際に, 文法的に正しく明確な文章を書くように心がけること							
授業の属性・履修上の区分								
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業		
授業計画								
		週	授業内容		週ごとの到達目標			
後期	3rdQ	1週	授業の目的		技術者が書く文書の役割を説明できる			
		2週	良くない文章例		文書作成時に陥りやすい誤りを説明できる			
		3週	文章の組み立て 1		論文における記述の順序と序論, 結論に書くべき内容を説明できる			
		4週	文章の組み立て 2		論文における本論の組み立て方を説明できる			
		5週	小論文の作成 1		目標規定文を書ける			
		6週	小論文の作成 2		構成表が書ける			
		7週	小論文の作成 3		理路整然とした小論文が書ける			
		8週	小論文の作成 4		理路整然とした小論文が書ける			
	4thQ	9週	文の構造と文章の流れ 1		逆茂木型の文章を分かりやすい文章に修正できる			
		10週	文の構造と文章の流れ 2		逆茂木型の文章を分かりやすい文章に修正できる			
		11週	事実と意見		事実と意見を明確に書き分けられる			
		12週	文は短く簡潔に		簡潔な文章が書ける			
		13週	格の正しい文と受け身の文		格の正しい文が書ける			
		14週	パラグラフ		段落の分け方が説明できる			
		15週	はっきり言い切る姿勢 1		日本語文章の表現上の欠点を説明できる			
		16週	はっきり言い切る姿勢 2		日本語文章の表現上の欠点を説明できる			
評価割合								
	試験	発表	相互評価	態度	ポートフォリオ	課題	その他	合計
総合評価割合	0	0	0	0	0	100	0	100
基礎的能力	0	0	0	0	0	0	0	0
専門的能力	0	0	0	0	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0	0	100	0	100